

# Ambitious!

夢に向かって、熱くなれ。

## 『結果を求める以上に 「継続力」を大事にしたい。』



今回紹介するのは、荒砥高等学校でバドミントン部の部長を務める羽田泰樹さんです。中学校では野球に励んでいた羽田さん。高校入学後、体験入部でバドミントン部を訪れた際に、先輩方のプレー姿がとてもかっこよかったと魅了され、入部を決めました。3年生が引退し、現在の部員は6名で、男子は羽田さんただ一人。最初は不安に感じたこともあったそう。それでも、「バドミントンはシングルスもありますし、何より、自分がやりたいと思ってはじ

めたので、高校3年間は最後までやり遂げたいと思っています。」と語る羽田さん。顧問の早川由美先生も「羽田さんはとても責任感が強いですが、後輩の面倒もしっかり見てくれますし、練習も手を抜かずに行っています。」と部長に求められるリーダーシップ力とバドミントンに取り組み姿勢を高く評価しています。

最後に、今後の目標を尋ねると、「バドミントンは急に上手くなったりはしません。一番大事なのは『継続して取り組むこと』だと思っています。限られた練習量のなかで、どれだけ内容の濃い練習ができるか。メニューについても、部長として先生方といろいろ相談した上で決めていきます。そうすれば、僕が卒業した後も後輩のみんなが困らないで取り組んでいけると思っています。」と、試合の結果を求めると同時に、継続することを大事にしている意志と、一緒に切磋琢磨しながら部活に取り組み後輩への思いやりを語ってくれました。

人数は少ないですが、  
目標に向け頑張っています！

### 所属チームの紹介

荒砥高等学校 バドミントン部

- 活動日 週5日
- 場所 荒砥高等学校体育館
- 部員数 16名  
(うち3年生10名)
- 顧問 早川 由美



### Profile

荒砥高等学校 2年  
バドミントン部

はだ たいき  
羽田 泰樹さん(深山)

音楽を聴くことが昔からの  
趣味とのこと。好きなアー  
ティストは「ONE OK ROCK」。

※「Ambitious」とは、『大志を抱け(大きな望みを持って)』という意味です。